



帝塚山街づくり交流会・ウジタオートサロン代表取締役

氏田 耕吉



わせは電話06(6661)6243、新能後援会事務局へ。ホームページのアドレスは次の通り。
<http://www.w.abenojin.jp>

帝塚山街づくり交流会(略称T.M.K.)の初めてのイベントとなった「走れぼくらのチンチン電車」。その表彰式のあった、一九八七(昭和六十一年)はT.M.K.のもろもろのイベントがスタートする年となった。五月には阿部野神社で「阿部野新能」が始まる。これはT.M.K.の活動とはいえないだろうが、当時氏子青年会会長を務めていたわたしも第一回実行委員の末席をけがすこととなった。

氣にされていた中塚昌宏(当時補宜職)の声を掛けで結成された。従来の氏子総代会活動とは別に「子供みこし」を作り、担がせることから始まり、数年後には念願の「子供だんじり」まで巡行させていた。事情で青年会は解散したが、「子供だんじり」は「阿部野だんじり」と名前を変え、「帝塚山まつり」の一環として現在も子どもたちがえい航をしている。さてその「浪速津南阿部野新能」は今年も五月十七日(木)鎮守の森、阿部野神社境内にて、第二十一回(委員長加地靖通)を開催する。問い合わせはシャズをはじめとする

音楽に造けいが深く、以前より地域を挙げてのライブストリートを考えておられた。「おつきに祭」当日、熱っぽく語られたその思いは同年十一月、第一回帝塚山音楽祭(委員長森一貫)としてスタートすることになる。第二回目からは五月開催となり、第二十一回(委員長橋本秀信)の今年は五月二十六(土)二十七(日)の二日間、熱心なスタッフたちにより開催される。今回は、①ライブストリート(有料)②万代池公園野外ステージ(入場無料)③万代池ラウンドバザー(同)④コミュニティ広場(同)が催される予定である。問い合わせは電話06(6678)0022、音楽祭事務局へ。ホームページのアドレスは次の通り。
<http://www.tezu.kayama.com/on>
[gakusai](http://www.gakusai.com)
さて話は戻るが、八八(昭和六十三)年には「帝塚山カップゴルフ選手権大会」がスタートする。これはゴルフを通じて地域住民の交流の場がコンセプトだった。第一回は地元の故大屋政子さんが理事長だった「室生ロイヤルカントリークラブ」(現ムロウ36ゴルフクラブ)で開催された。その後は地域外からの参加者も増え、開催会場もいろいろと変わった。第二十回記念大会(委員長前山村雄)の今年は十一月三日に、その「ムロウ36ゴルフクラブ」で計画されている。問い合わせは電話06(6627)1590、同事務局へ。

街づくり20年(中)

住民による、住民のための街づくり

これこそが「街づくり」の本来の原点で、スタートではないだろうか。(うじた・こうきち)

この欄に対する感想(400字以内)をお寄せください。採用、掲載分には図書カードをプレゼントします。「濃標」編集部